

国際学部研究論集発行要綱

制 定	平成7年6月14日
一部改正	平成9年6月18日
〃	平成13年3月21日
〃	平成13年6月20日
〃	平成14年4月24日
〃	平成14年12月18日

第1条 国際学部研究報告委員会内規第2条の規定に基づき、研究報告委員会（以下「委員会」という。）は、この要綱の定めによって研究論集を発行するものとする。

第2条 国際学部研究論集は、毎年2回発行を原則とする。

第3条 研究論集の規格及び発行部数は次のとおりとする。

- 一 規 格 A4判 横2段組
縦2段組

ただし、特別の事情により上記以外の組版の希望があるときは、委員会の決するところによる。

- 二 発行部数 500部

第4条 研究報告原稿の募集については、次のとおりとする。

- 一 投稿資格

イ 国際学部専任教員（外国人教師を含む、以下同じ）

ロ イに定める者との共著者で、委員会の承認を得たもの。

ハ 他学部専任教員、学内共同教育研究施設専任教員及び国際学部非常勤講師等で、教授会の承認を得たもの。

- 二 投稿原稿 論文及び研究ノートとする。

三 原稿枚数 投稿者1人について、刷り上り15ページ分を限度とする。ただし、刷り上がりが1人につき15ページを越えるときは、22ページまでを限度とし超過分については、当該教員研究室経費から、負担する。

四 論文及び研究ノートには、本文とは異なる言語による要約（300語程度を限度とする）を付ける。

五 応募原稿の受理 応募原稿は随時受理するが、6月1日及び11月1日を当該年度の研究論集原稿の締切日とする。

第5条 委員会は、受理した原稿を審査し、その結果を教授会に報告するものとする。

2 前項の審査をするに当たり、委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の意見を聞くことのできるものとする。

第6条 研究論集発行費については、他学部及び学内共同教育研究施設専任教員の場合には、執筆者が経費を負担し、国際学部非常勤講師等の場合には、掲載論文及び研究ノートの紹介教員が経費を負担する。ただし国際学部専任教員については、別刷を50部をこえて必要とする場合には、別刷の経費を負担する。

第7条 カラー印刷等特殊な印刷については、委員会の議を経て当該教員研究室経費から、負担する。

第8条 国際学部研究論集の電子化に関わる著作権については、国際学部が有するものとする。

2 1の論文について、他の機関で電子化する場合は、予め学部長の承諾を得るものとする。

第9条 研究論集の発行について、その他の必要な事項は委員会で審議し、教授会の議を経てこれを定める。

附 則

この要綱は、平成7年6月14日から実施する。

附 則

この要綱は、平成9年6月18日から実施する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成13年6月20日から実施する。

附 則

この要綱は、平成14年4月24日から実施する。

附 則

この要綱は、平成14年12月18日から実施する。

宇都宮大学国際学部研究論集（第19号）

2005年3月1日 発行

編集兼 宇都宮大学国際学部
発行所 〒321-8505 宇都宮市峰町350

印刷所 第一印刷株式会社
〒328-0067
栃木市皆川城内町401
